

内山憲彦（うちやまけんご） 児童文藝者。明治二十二年一月（二百天）誕生、昭和五十四年十一月二十日歿（八九一光）。筆名内山一二夫、内山憲堂。日本大學生卒。聖徳保育協会校長、聖美学園園長。また全園保育連合會事務局長、日本私立幼稚園協会理事長、日本童話協会理事長等と務めた。

著書に、『日本實演童話集・I』（合著・日本童話協会―蘆谷重忠編、大正十五年十一月）、二十日隆文館株式會社）、『佛教幼兒用教案』（昭和二年六月）二十日甲子社書房）、『釋尊傳教案』（昭和五年十一月十五日京都・興教書院）、『兒童大會と司會法』（昭和六年十一月）二十九日文化書房）、『幼稚園談話法』（昭和十五年二月）二十五日東洋圖書株式合資會社）、『話の技術』（昭和十八年六月）二十日教材社）、『幼兒學年（上）實演童話集』（昭和二十四年十月五日中央評論社）、『幼兒の言語教育と童話教育』（昭和二十九年九月五日日本童話協会出版部）、『童心の記録』（昭和二十五年二月十五日明治書房）等。

